



会長あいさつ



十和田市町内会連合会
会長 升澤博也

若者の声を活かした 町内会活動を

平成6年度がスタートし、皆様には町内会の活動に日夜ご尽力されていることだと思います。

さて、地域における町内会の現状は郊外の少人数町内会、また市街地等の大所帯まで、さまざまな地域性があり事業内容においても特色があります。

しかし、ここ数年来から共通している問題として役員の高齢化と後継者不足、若い人の加入率の低下等があり町内会の事業運営に大きな影響を与えてると思っています。

地域によっては、広域コミュニティの推進組織を立ち上げ、単位町内会で出来ないことを実施し

ておりますが、コミュニティづくりが難しい地域もあり厳しさを感じております。しかし、我々はいつでも現実を正しく見極め、方向性を確認しながら事業運営をしていかなければならぬと強く感じております。

本年度は昨年に引き続き、若い人達の加入率の向上を目指し、各小学校や保護者そして子ども達の協力をいただきながら「防災運動会」を実施します。さらには、若い世代の声を町内会活動に反映させるため「町連イベント委員会」を発足させ、子どもから大人まで誰でも参加できるようなイベントを考えており、若いあなたの大切な声を活かしていきたいと思っています。

さらには、このイベント事業を定着させるために町連専門部会の中に「青年部会」を設置しその方向性を探っていきます。

今後とも皆様方の力強いご支援と行政からのご指導を仰ぎながら市町内会連合会の各種事業を開催してまいりますので宜しくお願ひいたします。

令和6年度 定時総会開催



令和6年度十和田市町内会連合会定時総会が4月26日JA十和田おいらせ農協本店で開催されました。議事の前に永年にわたって町内会活動に貢献された方7名と役員1名が表彰されました。受賞者の皆様にはこれまでのご労苦に感謝と敬意を表し今後益々のご活躍を祈念申し上げます。

開会にあたり、升澤会長は今年度事業総括の中で、町内会加入促進に関する三者協定を締結したこと。また「町内会活性化検討委員会」で町内会の担い手や加入促進を促すため体験型イベント「防

災運動会」を実施したことに触れ、来年度は「イベント委員会」を立ち上げ、子どもから高齢者まで誰もが参加、交流できる場を創っていきたいと抱負を述べました。

総会には、たくさんの来賓の方々の出席をいただき、小山田市長からは十和田市のまちづくりに貢献されている町内会連合会に敬意を表し、共に十和田市の発展、活性化に取り組んでいきたいと激励の言葉をいただきました。

その後、議事に入り、令和5年度事業報告及び収支決算報告、そして令和6年度事業計画（案）、収支予算（案）等全ての議案が満場一致で承認されました。

また、今年は、役員改選が行われ、升澤会長の再任、副会長1名、専門部会長1名の交代があり6年度に向けて新たなスタートが始まりました。



表彰状受賞のようす

部会の動き

総務部会 部会長 太田 薫



活動計画の実践を目指して

重点目標はデジタル化の前進として、先ず理事全員がLINEの活用を目指して部会ごとの講習会を実施し、その後全体でのLINE講習会を開催します。

講習により、理事とのLINE化でのやり取りで通信費の削減を図ることも目標としています。

（活動計画は次の通りです）

1. 町内会連合会だより7月・2月の発行
2. 「加入促進月間」キャンペーンの実施
 - ①ご希望の町内会にポスター・チラシを配布
 - ②不動産業界への協力要請（入居者へチラシ）
 - ③市のHP及びLINE等でのPR
3. 協働のまちづくり会議

①未組織のエリア割とマニュアル作成及び新町内会の設立に向けたアプローチ

4. 「町連イベント委員会」の発足

①町内会の活性化及び加入促進を図るために交流ができるイベントの開催を目的とする

5. LINEの講習会の実施

①役員、部会ごとのLINE講習会の実施

※年間を通して「会長と語る会」の開催実施。



総務部会

交通安全福祉部会 部会長 和田 好暎



無事故を願っての活動

今年度は、交通事故から市民を守るために次のような交通安全運動を展開していきます。

1. 安全運転5則の徹底

- ①安全速度を守る
- ②カーブの手前でスピードを落とす
- ③交差点では必ず安全を確かめる
- ④一時停止で横断歩行者の安全を守る
- ⑤飲酒運転は絶対しない

2. 信号機のない横断歩道における歩行者優先意識の徹底と「ハンド&サンクス」の推進

横断歩道での歩行者優先ルールの呼びかけをし、歩行者保護意識を向上させます。

また、歩行者には横断する時は手を上げ（ハンド）横断する意思表示をし、停止してくれた

運転者に感謝の気持ち（サンクス）を会釈などで伝える、「ハンド&サンクス」を推進していきます。

3. 自転車ヘルメット着用率の向上

県内ではヘルメットの着用率は2.5%と全国ワースト2位になっていることから、命を守るヘルメットの重要性を訴えて着用を呼びかけます。



交通安全福祉部会

防災安全部会 部会長 土嶺 俊夫



火災予防と訓練

全国的にも火災による被害者は高齢者が多数を占めているため、火事の発生をいち早く認知して避難することができるよう、今年度より秋

季全国火災予防運動に伴い市内一人暮らし高齢者宅へ住宅用火災警報器の設置を推進していきます。

まずは、試験的に部会に所属している町内会の会員70歳以上の方を対象に取り付け、実態などを調査しながら広めていきたいと考えています。

①119番のあれこれ
 ②職場における火災予防
 ③家庭における火災予防
 などの火災予防研修会を11月に実施いたします。

また、地震や大雨などの自然災害は時として、想像を超える力で襲ってくるので、今年度も地域密着型防災訓練を新川原町内会で9月1日(日)に実施いたします。ご協力お願いします。



防災安全部会

環境衛生部会 部会長 成田 誠



充実した活動を目指して

今年の花苗配布は、学校行事のため日曜日となりましたが、町内会ごとに花苗の数を書いた紙を番号順に並べて花苗を渡し、予定の1時間で終了できました。花苗の生長は一律ではありませんでしたが、その分長く楽しめるのではと思っています。

ゴミ収集箱の新設助成額は、前年より1万円増の7万5千円となりました。また、修繕や塗装をすることで長期の使用が可能となりますので申し込みをお願いします。

「まちなか美化活動」から、「まちなかクリー

ン作戦」に名称を変えたこの活動も3年目となり、より参加団体や人数も増えてきましたが、商店街や対象町内会の参加も含めた「意識改革」が進めばと思っています。今年度もご協力よろしくお願ひいたします。



環境衛生部会

町内会の宝物を探して

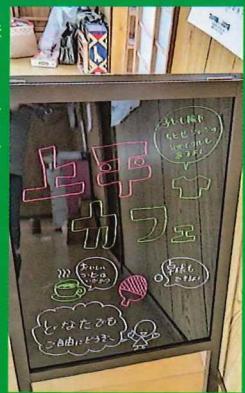
上平町内会 野坂 恵子

私が副会長だった頃、町内会を活発に輝ける場所にしようと、老健とわだ・社会福祉協議会・北地域包括支援センターと町内会員にアンケートを取ったり役員の方々と話し合いを重ねました。その内で町内の宝物は「集会所」なのだとということに気付いたのです。



次は、この宝物をどうしたら輝かせができるのかを話し合い、集会所に子どもから高齢者まで気軽に立ち寄り、お茶を飲み、ゲームや卓球を楽しんで居られる場として「上平カフェ」が毎月第3土曜日と本格的に動き出しました。その後「おもちゃひろば」「こどもひろば」を立ち上げ、昨年の夏には「夏祭り」を開催し、卓球クラブの方々も全面協力して下さり、多くの子どもから大人まで集まり、年末に

は「しめ縄リース作り」も行うことができました。上平町内の宝は町内会の皆様が集い合う「集会所」とそれを支え合う役員の方々だと思っています。これからも輝きが増すように願っています。



役員紹介

～動物にたとえると？～

会長
升澤博也

ライオン

百獣の王と称されるが、町連の王として仲間(会員)を大切にし愛情深い面もあるから

副会長
上坂広

猿かな？

手先が器用又まね事が上手！家族にはマグロと言われます。動いてないと死ぬから!!

副会長
大巻義治

龍

辰年生まれの私は、小さい頃から縁起のいい龍が好きだから

副会長
中野渡隆男

犬

人と関わることが好きで人懐っこいところ

副会長
大西良雄

寅(生まれ年の干支)

占いでチャレンジ精神があると記載があり、自分も趣味・地域活動等に助力したい

会計
川上文男

亀

孫から動きは遅いが、考え方もしっかりしている、元気で長生き出来ているから

総務部会長
太田薰

サル(ボスザルが好きです)
仲間を引っ張っていき、行動力と責任感が強いと言われることやチャレンジ精神も旺盛なところ

交通安全福祉部会長
和田好暉

タヌキ

図太い神経なので、少々のダメージではへこたれないから

防災安全部会長
土嶺俊夫

パンダ

穏やかだけどいざというときには力を発揮するところ

環境衛生部会長
成田誠

いぬ

環境に慣れやすく家族に従順である(笑)

監事
丸慶一

うさぎ

雪の野山をかけまわるのがスキだから

監事
松田三雄

犬

指示されたことはきちんとやらないと気が済まないから

多数のご参加を！

十和田市町内会連合会 市民のみなさんと一緒に
まちなかクリーン作戦

市役所前通りこの辺りや
駅前通りなど、まちなかの清掃活動を行います。

日程: 2024年7月20日(土)
時間: START~8時 GOAL~10時
集合場所: 買っ広場

主催: 十和田市町内会連合会

詳しくは外郭団体事務室まで

編集後記

今年度はコロナ禍を気にせず、各種事業も計画通り遂行できるものと思っております。役員紹介では動物に例えたコメントを載せました。皆様も自分を動物に例えると何か！なぜそののか思い浮かべてみてはどうでしょうか。

今後も親しみやすい町内会連合会だよりを発行できますよう努力していきたいと思っています。

- *編集委員長 立崎 享一 *副編集委員長 妻神 誠
- *編集委員 柴田 隆志 *編集委員 起田 洋一
- *顧問 太田 薫



編集委員の皆さん